

菊間町誌

目次

第一編 自然

菊間町の地勢…………… 3

第一章 地形と地質…………… 7

第一節 地形…………… 7

1 高縄山地周縁部…………… 7

2 浅海菊間丘陵と開拆火山群…………… 8

3 浅海菊間低地…………… 8

4 地形と断層活動…………… 9

5 海岸…………… 11

第二節 地史 大地の生い立ち…………… 12

1 3億年昔の日本…………… 12

2 7000万年昔…………… 13

3 2000万年昔に誕生…………… 15

4 200万年昔…………… 15

5 1万年昔(沖積世)大陸から独立…………… 16

6 6000年～5000年前(縄文時代の中ごろ)の姿…………… 16

第三節 地質…………… 18

1 古い深成岩類…………… 18

2 新しい火山岩類…………… 21

3 堆積物…………… 22

第二章 気 象	24
第一節 気 温	24
第二節 降 水 量	26
1 降水量	26
2 降雨量と災害	27
第三節 風	29
1 強 風	30
2 低気圧風	30
3 台 風	31
第四節 災 害	33
1 明治17年8月25～26日台風と高潮	33
2 明治26年10月14日台風と豪雨	36
3 大正15年7月7日豪雨洪水	38
4 昭和9年9月21日旱害と室戸台風	39
5 昭和25年9月14日キジヤ台風	41
6 昭和27年7月9～11日豪雨	42
7 昭和28年5～8月長雨、6～7月台風、7～8月旱魃	43
8 昭和29年9月26日15号台風	43
9 昭和42年7～10月大旱魃	45
10 昭和43年2月14日豪雪	46
11 昭和45年8月21日10号台風	47
12 昭和47年9月8～9日豪雨	48
第五節 地 震	48
1 安政の大地震	49
2 南海道大地震	50
第六節 災害年表	51

第三章 動植物	67
第一節 動 物	67
1 哺乳類	67
2 鳥 類	69
3 蝶 類	70
4 軟体動物と甲殻類	72
5 魚 類	75
第二節 植 物	81
1 植生と自然度	81
2 海岸植物	84
3 海 藻	86
第三節 残された自然と社叢・寺叢・名木	97
1 社叢寺叢の植生上の価値	97
第四節 郷土の花木	107
第二編 歴 史	
第一章 原 始	111
第一節 菊間の語源と文字	111
1 語源説	111
2 文字の変遷	113
第二節 菊間町の歴史	117
1 石器時代	117
2 縄文式文化	118
3 弥生式文化	119
4 金石併用時代	122

5 古墳時代	122
第二章 古代・中世	126
第一節 大和時代	126
1 国造	127
2 三韓征伐	128
3 大化改新と大宝律令	130
4 国司、郡司	131
5 国府と太政官道	132
6 税制	134
7 軍団の設置	135
8 里、郷、庄、保	136
第二節 奈良平安時代	139
1 風土記の編集	140
2 武士の興起	144
3 藤原純友の乱	145
4 荘園と菊間	147
第三節 鎌倉時代	151
1 源平時代と河野氏	151
2 高市公詮	152
3 承久の乱	153
4 元寇の乱	155
5 北条時頼と菊間	156
6 菊万波賀幸考	157
7 河野氏の城	157
第四節 南北朝時代	159
1 南北朝時代の伊予	159

第五節 室町時代	162
1 応仁の乱	162
2 戦国時代と河野氏	163
3 得居氏	165
4 池原氏	169
5 菊間の城跡	180
6 河野家古城記	186
第三章 近世	189
第一節 領主の変遷	189
第二節 百姓	193
1 検地	193
2 地坪	195
3 村高	198
4 賃租	200
第三節 町人と職人	208
1 株制度	208
2 屋号と家号	223
第四節 船乗	227
1 参勤交代と水主役	227
2 船稼	230
第五節 行政	236
1 郡政	236
2 村政	241
第六節 宗教	252
1 宗門手形	253

2 往来手形	256
第七節 文 化	257
1 蘭 学	257
2 医 者	257
3 俳諧と俳人	261

第四章 近 代

第一節 幕末の混乱	274
1 台場築造	274
2 長州征伐	277
3 松山藩占領	281
4 話 題	283

第三編 行 政

第一章 地方自治制度の発展

1 維新前後	291
2 県の統廃合	292
3 大小区制	293
4 郡区町村編成法	296
5 県 会	297
6 町 村 会	299
7 戸 籍	304
8 氏 子 札	307
9 族 称	308
10 地租改正	310
11 字 名	316
12 松尾村より川上村分村の経過	325
13 市制及び町村制	327
14 村 政	329

15 町制施行	333
16 地方事務所	337
17 政治と政党	337
18 菊間町、歌仙村合併経過	340
19 町村合併促進法	344
20 亀岡村合併	345

第二章 行政機構

1 人 口	357
2 国勢調査	363
3 生活環境	365
4 本庁機構	368
5 事務分掌	368
6 役 場	381
7 歌仙村役場	383
8 現 庁 舎	385
9 別 館	387
10 登 記 所	388
11 町制施行六十周年記念祝賀行事 明治百年	390
12 岡田信高 名誉町民の称号を受く	391
13 名誉町民	392
14 町村政参画者	394
15 固定資産評価員及び補助員	420
16 選挙管理委員会	420
17 監査委員	423
18 郷土のために尽くした人々	426

第三章 教育・宗教史

第一節 学校教育	441
1 沿 革	441

2	菊間小学校沿革	456
3	歌仙小学校沿革	468
4	亀岡小学校沿革	472
5	菊間中学校沿革	475
6	亀岡中学校沿革	480
7	中学校統合	482
8	菊間実科女学校	484
9	補習学校	486
10	青年訓練所	489
11	青年学校	490
12	伊予教員養成所	492
13	旧制の中等学校	493
14	戦時中の旧制中学校	494
15	新制高等学校	495
16	今治西高等学校定時制菊間分校	496
17	学校給食	497
18	教育委員会	499
19	愛護班連絡協議会	520
第二節 社会教育		520
1	公民館	520
2	文化財	535
3	体育	539
4	青年団	545
5	婦人会	549
6	同和对策	552
第三節 宗教		555
1	神社	555
2	教会	581

3	寺院	586
4	基督教	610
第四章 民生		611
第一節 社会福祉		611
1	沿革	611
2	生活保護	612
3	保護施設	615
4	児童福祉	616
5	母子福祉	619
6	国民年金	619
7	老人福祉	621
8	身体障害者福祉	622
9	住宅問題	623
10	宅地造成	624
11	戦没者遺族援護	625
12	世帯更生資金	626
13	菊間町社会福祉協議会	626
14	共同募金	627
15	ライオンズクラブ	628
第二節 保健衛生		629
1	伝染病	629
2	医療機関	630
3	環境衛生	633
4	石風呂	634
5	塵芥処理	635
6	し尿処理	638
7	隔離病舎	642
8	火葬場	645

9 国民健康保険組合	647
10 国民健康保険運営委員会	649
11 老人病対策	651
12 成人病対策	652

第五章 産業史 654

第一節 農 業 654

1 沿 革	654
2 終戦前後の農政	656
3 農 地	660
4 戦後の農業	662
5 農 具	669
6 農 作 物	672
7 農業経営	676
8 農業関係団体	726
9 水 利	742

第二節 漁 業 764

1 沿 革	764
2 現 況	784

第三節 製瓦業 789

1 菊間瓦沿革	789
2 皇居御造営瓦御用	796
3 製造工程の変遷	799
4 成型乾燥工程と機械化	802
5 窯の変遷	804
6 同業者組合	807
7 昭和50年現在製瓦業者の組織	821
8 その他	822

第四節 商工業 833

1 商工業	833
2 菊間商工会	835
3 金 融	841
4 酒造業	843
5 醬酒醸造業	844
6 繊維工業	845
7 縫製業	846
8 セメント工業	846
9 土木建築業	848
10 碎石業	848
11 化学工業	849

第五節 運輸・通信・観光 851

1 交 通	851
2 運 輸	892
3 通 信	910
4 観 光	923

第六章 治安・兵事 929

第一節 警 察 929

第二節 消 防 947

第三節 兵 事 960

1 兵 役	960
2 戦 争	965
3 軍事援護	972

第四編 民 俗

第一章 日常生活……………1001

第一節 生 活……………1001

1 被り物……………1006

2 食生活……………1006

3 住 居……………1010

第二節 慰安と娯楽……………1015

1 昔の慰安日と娯楽……………1015

2 歌舞伎芝居……………1022

3 劇 場……………1027

第三節 年中行事……………1029

正 月……………1029

2 月……………1031

3 月……………1031

4 月……………1032

5 月……………1032

6 月……………1033

7 月……………1033

8 月……………1034

9 月……………1035

10 月……………1036

11 月……………1036

12 月……………1037

第二章 言語生活……………1039

第一節 伝 説……………1039

伝 説……………1039

第二節 俚 謡……………1042

第三節 方 言……………1058

1 菊間の方言……………1059

2 諺……………1087

菊間町誌年表……………1099